

初詣 どんど祭 多くの皆様にお参りいただきありがとうございました



(写真 名田3 屋貝さん)

どんど祭 (1/14) においてお願いしました能登半島地震災害にたいする義援金は総額 504,627 円でした。期間はわずか 1 日、それも午前 9 時～午後 3 時までの 6 時間なので、正直どのくらい集まるか不安でしたが、終わってみると義援金箱の中に御札がびっしり。本当に嬉しかったです。能登は親戚縁者も多く、海水浴・ゴルフなどつながりの深い地域です。皆様の善意に感謝いたします m(\_)\_m 全額高山市民時報社を通じて石川・能登へお届けしました。一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。神社が地域をまきこんで出来る精一杯の慈善活動でしょうか？

節分祭 年男 撒くや福豆 幸多く

福は～内 鬼は～外!!



(写真 名田3 屋貝さん)



好天と曜日に恵まれ小さなお子さん連れの参拝者で大賑わいでした。恒例の福豆撒き (年男) を務めていただいたのは名田町 4 黒木巖さん (雅楽会) と名田町 2 田中維之さん (獅子組 徳祐会) でした。お疲れさまでした。また、車いすのままで玉串奉奠をしていただく姿に感激しました。周りの方も即座に長イスをよけスペースを開けてくださいました。「みんな優しいな 良え社会やなあ 遠慮せず参っておくれよ」これが宮司の本音です。

『神社で人に会う』これを社会という』 明治のはじめ society の訳語が存在せず「社会」と名付けた所以です。平地で坂道や階段が少なく、拝殿まで車いすで進めるのはおらんちのストロングポイントかもしれません。